

赤外線通信を利用する

赤外線を利用して、携帯電話などほかの機器とデータ（電話帳、メモ帳、プロフィール、写真、動画、音楽など）をやりとりできます。

赤外線通信のバージョンについて

本機の赤外線通信は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。

こんなときは

Q. 送受信がうまくいかない

A. 赤外線ポートは正しく向き合っていますか。送受信時、赤外線ポート間に物を置かないでください。また、お互いの赤外線ポートは受信終了まで動かさないでください。

赤外線通信利用時のご注意

相手機器やデータによっては、利用できなかったり、正しく転送されなかったりすることがあります。また、赤外線通信中に、ほかの機能が起動すると通信が終了します。

赤外線ポートには目を向けない

赤外線通信を行うときは、赤外線ポートに目を向けないでください。目に影響を与えることがあります。

データを受信する

詳しくは、「赤外線通信でデータを1件ずつ受信する」、「赤外線通信でデータを一括して受信する」を参照してください。

データを1件ずつ送信する（例：メモ帳）

本機と受信側の機器を近づけ、お互いの赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

・送信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります。

1

ツール → メモ帳



メモ帳一覧画面が表示されます。

2

送信するメモを選択 → (メニュー) → 1件送信 → 赤

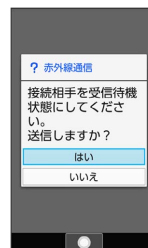
外線送信



3

はい → 本機と受信側の機器の赤外線ポートを合わせる →

OK → はい



赤外線送信中画面が表示されます。

4

相手機器でデータ受信の操作を実行

データが送信されます。

データを選択して送信する（例：メモ帳）

本機と受信側の機器を近づけ、お互いの赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

- ・送信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります。

1

ツール → メモ帳



メモ帳一覧画面が表示されます。

2

(メニュー) → 選択送信 → 赤外線送信



3

送信するメモ帳を選択 → (表示) → (送信)

4

はい → 本機と受信側の機器の赤外線ポートを合わせる →

OK → はい → OK



赤外線送信中画面が表示されます。

5

相手機器でデータ受信の操作を実行

データが送信されます。

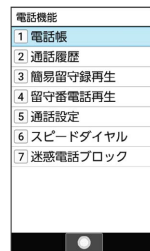
機能ごとのデータを一括して送信する（例：電話帳）

本機と受信側の機器を近づけ、お互いの赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

- ・送信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります。

1

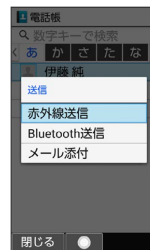
電話機能 → 電話帳



電話帳画面が表示されます。

2

(メニュー) → 送信 → 赤外線送信

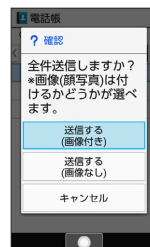


送信方法の選択画面が表示されます。

3

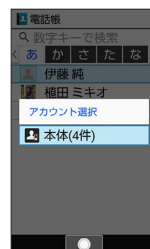
全件送信 → 送信する（画像付き） / 送信する（画像なし）

（顔写真未登録時は はい ）



4

アカウントを選択 →



5

OK → はい → 認証コードを入力 → 本機と受信側の機器の赤外線ポートを合わせる → (確定)



赤外線通信中画面が表示されます。

・認証コードは、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側/受信側で同じ数字（4桁）を入力します（特に決まった数字はなく、その通信限りのものです）。

6

相手機器で認証コードの入力、データ受信の操作を実行

データが送信されます。

プロフィール（電話番号など）を送信する

本機と受信側の機器を近づけ、お互いの赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

・画像ファイルや音楽ファイルを送信することもできます（送信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります）。

1

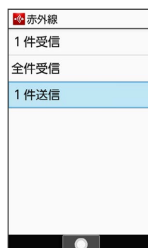
ツール → 赤外線



赤外線画面が表示されます。

2

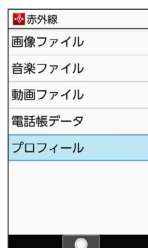
1件送信



送信データ選択画面が表示されます。

3

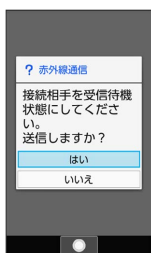
プロフィール



・その他のファイルを送信するときは、対応する項目を選択 → と操作したあと、画面に従って操作してください。

4

OK → 本機と受信側の機器の赤外線ポートを合わせる → はい



赤外線送信中画面が表示されます。

5

相手機器でデータ受信の操作を実行

データが送信されます。